

村特産品を全国へ！特産品のPRイベントへ参加



館鼻岸壁朝市



北区民まつり



青森まるっとよいどころ祭り

9～10月に開催されたイベントに参加し、村特産品をPRしました。

館鼻岸壁朝市（9月29日）東奥日報社が主催する「うまい森青い森フェア」の一環で、東通村産業振興公社が八戸市で開催された館鼻岸壁朝市に出店しました。朝市は夜明け前から食材を求める人で賑わい、東通牛串や精肉の販売も行われました。

東京都北区民まつり（10月5～6日）都市部との交流事業の一環として出店し、特産品販売の他、東通牛串やタコ串等の実演販売も行い、美味しそうなニオイに行列ができました。

青森まるっとよいどころ祭り（10月12～13日）東通村からは初参加となり、2日間、東通牛串等販売しました。当日は、以前、東通村主催のインターンシップに参加した青森公立大学の学生たちが物販に協力してくれました。

今まで食べたことがなかったという若い世代にも知ってもらえるいい機会となりました。

次世代を担う子どもたちへ図書寄贈

10月15日、東北電力㈱東通原子力発電所（小笠原 和徳 所長）から、東通小・中学校を対象に図書が寄贈されました。

同社はこれまで、3月25日の「電気記念日」や、10月26日の「原子力の日」にちなみ、図書や実験器具などの多くの副教材を寄贈しています。52回目となった今回は、図書計181点を寄贈いただきました。

今回の図書を含め、これまで寄贈いただきました図書・教育副教材は、当村の次世代を担う子どもたちが幅広い分野への興味・関心を高め、健全な心身を育むために活用させていただきます。



安定ヨウ素剤事前配布説明会を開催しました！

東通原子力発電所で大規模な事故が発生し、避難の指示があった場合には、放射性ヨウ素による放射線被ばくを低減するため、安定ヨウ素剤の服用をお願いすることとなります。

東通原子力発電所から概ね5km圏内（PAZ：老部・白糠・小田野沢地区）にお住まいの方等については、説明会などにより、事前に安定ヨウ素剤をお渡しすることとしています（PAZ以外にお住まいの方については、避難が必要となった場合に、避難経路の指定する場所で緊急的に配布します）。

この度、10月5日（土）～6日（日）、PAZの3地区において、青森県との共催により、事前配布説明会を開催し、75人の方（今回配布率3.38%、過去を含めた合計配布率39.92%）に安定ヨウ素剤をお配りしました。

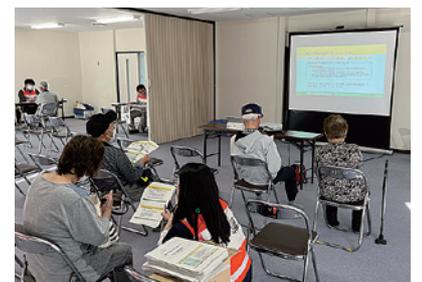
多くの方にご来場いただき、ありがとうございました。

今回の説明会にご来場できなかった方には、郵送による配布を受け付けておりますので、送付済の案内をご確認のうえ、是非お申込みください（受付締切：令和7年1月31日（金））。

今後も安定ヨウ素剤の配布率の向上を目指し、継続的・定期的に説明会等を開催しますのでご協力をお願いいたします。



保健師薬剤師による問診



医師などによる説明(動画)

<問合せ先> 東通村原子力対策課 ☎0175-33-2268
ホームページ「東通村と原子力 (<https://www.atom-higashidoori.jp/>)」

